

学習需要

学習要求・欲求という用語がどちらかというと個人志向的なものに対し、学習需

要は社会の中に見られる必要性の実態・動向を表すものと捉えることができ、学習要求と同じような意味でもあるが、多くの個人が学習できる状況であることによって一定の「量」的な認識を伴う。学習要求・欲求は自覚があっても必ずしも行動に結びつかない場合があるが、これは学習に対する意欲に加え、学習可能な時間や経費等、学習行動を出現する条件が整っている場合に用いられる。

(山本和人)